

支出命令書

決裁日 27 年 11 月 24 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局	起票日	平成27年11月24日	整理番号	5479-10
年 度	平成27年度	会 計	一般会計	予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費		確 認 事 項	確 認
項	1	議 会 費		タイムカード(出勤簿)	
目	1	議 会 費		源 泉 徴 収	
細目	4	議会調査研究事業		被服貸与台帳記載	
節	19	負担金、補助及び交付金		通勤経路及び金額	
細節	45	政務活動費			
金 額		¥164,480		検収者	印
控除額				支払方法	通常支払
債 権 者	登録No. 99999			支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手
	住 所			金融機関	
	名 称 立志会代表者 堀口 陽一			支 店	
	職氏名			預金種別	
				口座番号	
				伺 残 額	¥202,772
摘 要	旅費			支払予定日	平成27年12月7日
	11/17~11/19 福島市行政視察 参加旅費			支払明細 整理番号	001
				請求書番号	

上記の金額を領収しました。

平成 27 年 12 月 7 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 立志会代表者 堀口 陽一

収入印紙

支出負担行為確認



支 払 済



2015000547901104

泉大津市



27.11.24

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年11月20日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名
代表者名

立志会
堀口陽一 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	164,480円		
内 訳	11/17～11/19 福島市行政視察旅費（あらかわクリーンセンター、飯坂消防署、福島成蹊学園）		
支払先	堀口 陽一、池辺 貢三		
予算科目	旅 費	交付残額	202,772円
使用者名	堀口 陽一、池辺 貢三		

平成27年度

出張申請書

(出張)

会派名	立志会		氏名	堀口 陽一				
出発・帰庁年月日		出発 27年11月17日		帰庁 27年11月19日				
出張先(順路)		あらかわクリーンセンター(福島県福島市仁井田字北原1番地の1) 飯坂消防署(福島県福島市飯坂町字銀杏6番地の13) 福島成蹊高等学校(福島県福島市上浜町5番10号)						
目的及び用件		あらかわクリーンセンターについて 消防庁舎建て替えについて 中高一貫教育について						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (東海道新幹線) 東京	556.4 829.2	特急 (往復割引) 10,000	(のぞみ) 5,700	閑散期 △ 200				15,500
" (東北新幹線) 福島	272.8	特急 (やまびこ) 4,200		閑散期 △ 200	1泊 15,000	2日 7,000		26,000
福島駅西口 (福島交通) 仁井田				バス 250				250
道内 (福島交通) 福島駅東口				バス 350				350
福島駅 (福島交通飯坂線) 花水坂		350						350
" (福島交通飯坂線) 福島駅		350			1泊 15,000	1日 3,500		18,850
" (東北新幹線) 東京	272.8 829.2	特急 (往復割引) 10,000	(やまびこ) 4,200	閑散期 △ 200				14,000
" (東海道新幹線) 新大阪	556.4	特急 (のぞみ) 5,700		閑散期 △ 200				5,500
" (地下鉄御堂筋線) 難波		280						280
" (南海本線) 泉大津		440						440

主管課用

平成27年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	立志会		氏名	堀口 陽一				
出発・帰庁年月日		出発 27年11月17日		帰庁 27年11月19日				
出張先(順路)		あらかわクリーンセンター(福島県福島市仁井田字北原1番地の1) 飯坂消防署(福島県福島市飯坂町字銀杏6番地の13) 福島成蹊高等学校(福島県福島市上浜町5番10号)						
目的及び用件		あらかわクリーンセンターについて 消防庁舎建て替えについて 中高一貫教育について						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波		440						440
" (地下鉄御堂筋線)								
新大阪		280						280
" (東海道新幹線)	556.4		特急 (往復割引) (のぞみ)	閑散期 △ 200				
東京	829.2	10,000	5,700					15,500
" (東北新幹線)	272.8		特急 (やまびこ)	閑散期 △ 200	1泊 15,000	2日 7,000		
福島			4,200					26,000
福島駅西口 (福島交通)				バス				
仁井田				250				250
道内 (福島交通)				バス				
福島駅東口				350				350
福島駅 (福島交通飯坂線)								
花水坂		350						350
" (福島交通飯坂線)					1泊 15,000	1日 3,500		
福島駅		350						18,850
" (東北新幹線)	272.8		特急 (往復割引) (やまびこ)	閑散期 △ 200				
東京	829.2	10,000	4,200					14,000
" (東海道新幹線)	556.4		特急 (のぞみ)	閑散期 △ 200				
新大阪			5,700					5,500
" (地下鉄御堂筋線)								
難波		280						280
" (南海本線)								
泉大津		440						440
右の金額領収いたしました。				金額 ￥82240				
平成 年 月 日				職名 立志会				
泉大津市会計管理者 殿				氏名 堀口 陽一				



平成27年度

出張申請書

(出張)

会派名	立志会		氏名	池辺 貢三				
出発・帰庁年月日	出発 27年11月17日		帰庁 27年11月19日					
出張先(順路)	あらかわクリーンセンター(福島県福島市仁井田字北原1番地の1) 飯坂消防署(福島県福島市飯坂町字銀杏6番地の13) 福島成蹊高等学校(福島県福島市上浜町5番10号)							
目的及び用件	あらかわクリーンセンターについて 消防庁舎建て替えについて 中高一貫教育について							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波		440						440
" (地下鉄御堂筋線)								
新大阪		280						280
" (東海道新幹線)	556.4		特急					
東京	829.2	(往復割引) 10,000	(のぞみ) 5,700	閑散期 △ 200				15,500
" (東北新幹線)	272.8		特急					
福島			(やまびこ) 4,200	閑散期 △ 200	1泊 15,000	2日 7,000		26,000
福島駅西口 (福島交通)				バス				
仁井田				250				250
道内 (福島交通)				バス				
福島駅東口				350				350
福島駅 (福島交通飯坂線)								
花水坂		350						350
" (福島交通飯坂線)					1泊 15,000	1日 3,500		18,850
福島駅		350						
" (東北新幹線)	272.8		特急					
東京	829.2	(往復割引) 10,000	(やまびこ) 4,200	閑散期 △ 200				14,000
" (東海道新幹線)	556.4		特急					
新大阪			(のぞみ) 5,700	閑散期 △ 200				5,500
" (地下鉄御堂筋線)								
難波		280						280
" (南海本線)								
泉大津		440						440

主管課用

平成27年度

領収書兼旅費明細書

(出 張)

会派名	立志会		氏名	池辺 貢三				
出発・帰庁年月日	出発 27年11月17日		帰庁 27年11月19日					
出張先(順路)	あらかわクリーンセンター(福島県福島市仁井田字北原1番地の1) 飯坂消防署(福島県福島市飯坂町字銀杏6番地の13) 福島成蹊高等学校(福島県福島市上浜町5番10号)							
目的及び用件	あらかわクリーンセンターについて 消防庁舎建て替えについて 中高一貫教育について							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線)	km	円	円	円	円	円	円	円
難波		440						440
" (地下鉄御堂筋線)								
新大阪		280						280
" (東海道新幹線)	556.4		特急 (往復割引) (のぞみ)	閑散期 △ 200				
東京	829.2	10,000	5,700					15,500
" (東北新幹線)	272.8		特急 (やまびこ)	閑散期 △ 200	1泊 15,000	2日 7,000		
福島			4,200					26,000
福島駅西口 (福島交通)				バス				
仁井田				250				250
道内 (福島交通)				バス				
福島駅東口				350				350
福島駅 (福島交通飯坂線)								
花水坂		350						350
" (福島交通飯坂線)					1泊 15,000	1日 3,500		
福島駅		350						18,850
" (東北新幹線)	272.8		特急 (往復割引) (やまびこ)	閑散期 △ 200				
東京	829.2	10,000	4,200					14,000
" (東海道新幹線)	556.4		特急 (のぞみ)	閑散期 △ 200				
新大阪			5,700					5,500
" (地下鉄御堂筋線)								
難波		280						280
" (南海本線)								
泉大津		440						440
右の金額領収いたしました。				金額	¥ 8 2 2 4 0			
平成 年 月 日				職名	立志会			
泉大津市会計管理者 殿				氏名	池辺 貢三			



□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号		収受年月日		平成27年12月28日	
差 出 名		立志会 堀口 陽一、池辺 貢三			
あ て 名		泉大津市議会議長		提出期限	
収 受 文 書 の 記 号		収受文書の日付		平成27年12月28日	
件 名		報告書			
議長		副議長		事務局長	
次長					
					
					
次長補佐		議事調査係長		庶務係長	
主査					
					
					
合		議			
議					
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項					
日 時：平成27年11月17日（火）～11月19日（木） 出張先：東京都スカイツリー、福島県福島市 目 的：シティプロモーション視察（東京都スカイツリー） あらかわクリーンセンター、飯坂消防署、福島成蹊中学校・高校（福島市）					

会派代表



報 告 書

平成27年 12月 28日

泉大津市議会議長 様

(会派名) 立志会

出張者氏名 堀口 陽一

池辺 貢三



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 平成27年11月17日(火)～11月19日(木)
2. 出張先 東京都スカイツリー
①シティプロモーション視察
福島県福島市
②あらかわクリーンセンター
③飯坂消防署
④福島成蹊中学校・高校
3. 目 的 ①泉大津シティプロモーションの現状について
②あらかわクリーンセンターの経営手法等について
③消防庁舎建て替えについて
④中高一貫教育について
4. 報告事項 別紙記載

①東京スカイツリーシティプロモーション視察

所 見

東京スカイツリーにおける視察目的は、本市のシティプロモーション協会として、全国観光PRコーナー展開で、目的は毛布の国内生産量90%を超える日本一の産地として、歴史と伝統のある泉大津市の魅力を全国に向けて発信することです。実施内容としては、観光資源の紹介・観光パンフレットの配布、毛布ニット毛織物等の繊維製品の展示、港湾企業誘致等のPR、だんじり祭りの紹介です。

こう言う取組みはすぐに結果や成果が現われるものではありませんが、先ず行動を起こし情報発信することが重要で、その上で検証や課題を解決すべきだと思いますので今後とも、こういった取組みを数多く実施して頂き、泉大津市を一人でも多くの方々に知って頂きたいと思います。

②あらかわクリーンセンター視察

所 見

あらかわクリーンセンターの視察については、以前よりこの施設のPFIに類似した運営方式に関心があり、視察を申し込んでおりましたが、今回視察が受け入れられ、その方式をつぶさに視察して

まいりました。その方式とはDBO方式で、公共が資金調達を負担し、設計・建設、運営を民間に委託する方式のことです。

民間の提供するサービスに応じて公共が料金を支払うため、維持管理コストが大幅に削減できる利点があり、更に管理運営上に問題が発生した際に対応が早いというメリットがあります。運営上の一例を挙げますと、東日本大震災の際にダクトの故障が発生しましたが、早急に修理を完了し三日後には運転を再開することができたそうです。このように公共施設でありながら、民間活力の導入ができ問題点にも素早い対応で震災後のゴミ処理にも大変活躍した点が参考になりました。本市に於いてもこういった民間活力導入の方式を調査・研究する必要性を感じました。

②飯坂消防署視察

所 見

以前の飯坂消防署は、昭和42年3月に建築後、既に47年が経過し、建物の老朽化が進み、かつ、新耐震基準に合致していない建築物であった。また前消防署は、接面道路が狭隘で緊急時における迅速な出動態勢に問題があったため、大型の消防車両の出動に支障のない道路環境の整備された場所に、消防署を建設し福島市北部の防

災拠点として、防災力の向上を図るため施設を移転し、平成 27 年 3 月 27 日に開署式を行い新消防庁舎として運営を開始していました。

新消防庁舎は、耐震性の優れた庁舎とした上で、耐震貯水槽や防災備蓄倉庫も設置したほか、太陽光発電や蓄電池も備えて災害時の総合的な防災拠点としての整備をしています。また緊急時の防災ヘリ、ドクターヘリの緊急離着陸場（県内では 3 例目であるが一番実用的）としても活用されており、既に運用実績が上げられています。そして地域の消防団や地域住民との連携で地域に開かれた消防本部として、災害に強いコミュニティづくりの方向性を考えた施設となっており、本市がこれから建設する消防本部新庁舎に対しても大変参考になり、学ぶべき点がたくさんある施設でした。

④学校法人 福島成蹊学園

所 見

地域による教育格差が問題化している近年、その背景には生徒個人の資質よりも、受けた教育によって合格できる大学や学部がある程度決まってくるという現実があります。実際に難易度の高い大学の合格者の出身校は私立中高一貫教育の占有率が高いのが現実です。

平成 11 年度には全国でわずか 4 校しかなかった「中高一貫教育校」

は、今や 460 校を上回る校数となっています。このことは現代において求められている中等教育のスタイルを象徴しています。

福島成蹊学園も 2009 年から併設型中高一貫教育をスタートさせました。その考え方としては、13 歳から 18 歳は人生の中で最も多感で大きく成長できる時期なので、6 年間の計画的・系統的なカリキュラムのもと、基礎から確実な積み上げで、回数を決めない繰り返し、そして確認と復習により、基礎学力を確かなものにし、生徒の発達段階に応じた最適な教科指導を行っています。

中学 1 年から 7 時間授業を行い、土曜日も授業があります、文科省が定めた新学校指導要領では中学校の年間最低授業時数を 1015 時間と定めているのに対し、その 1.5 倍にあたる年間 1500 時間の学習をおこなっています。成蹊学園では学力向上は学校の責任と考え、プログラムの特徴も、理解を定着させるためのものとしています。

学力においては 6 年間で偏差値にして 40 前後から 70 前後まで上昇する生徒も数多く現れます。成蹊学園の考え方は中学から高校という、人格形成に大きな影響を与えるこの時期に形成された職業観、人生観はその後の人生設計に大きく反映され、大学合格はゴールではなく人生の次のステージのステップととらえ、「生きる」「学

ぶ」をより深めていくことで生徒一人ひとりの豊かな人生をサポートする考え方で学校運営を行っています。

本市においては、中高一貫教育は公立の為ハードルは高いが小中一貫教育は物理的にも可能なため、9年間で一貫した考え方のもと生徒一人ひとりの力を伸ばせる教育を実現できるよう私自身も尽力していきたいと考えます。

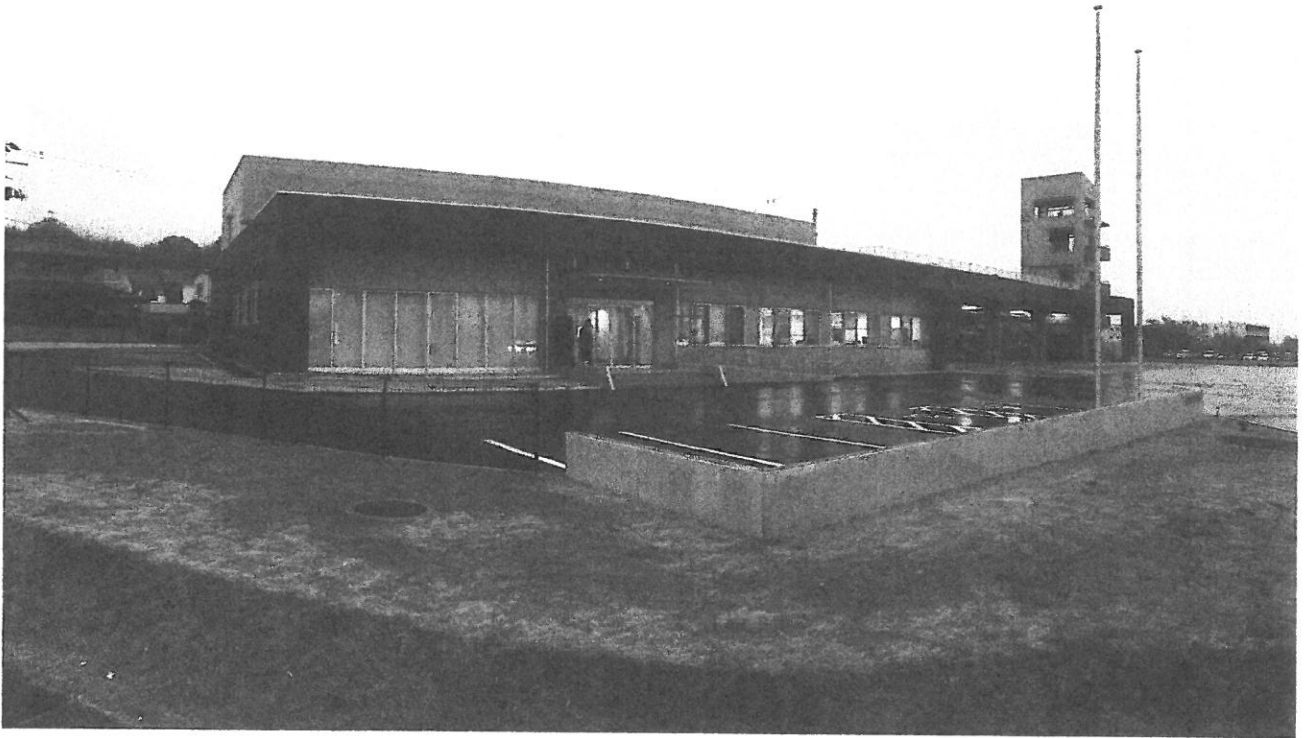
①東京スカイツリー・シティプロモーション



②あらかわクリーンセンター

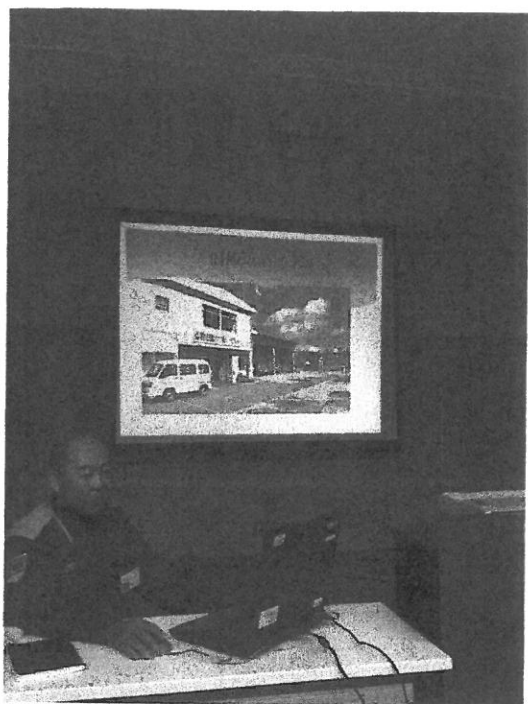


③飯坂消防署

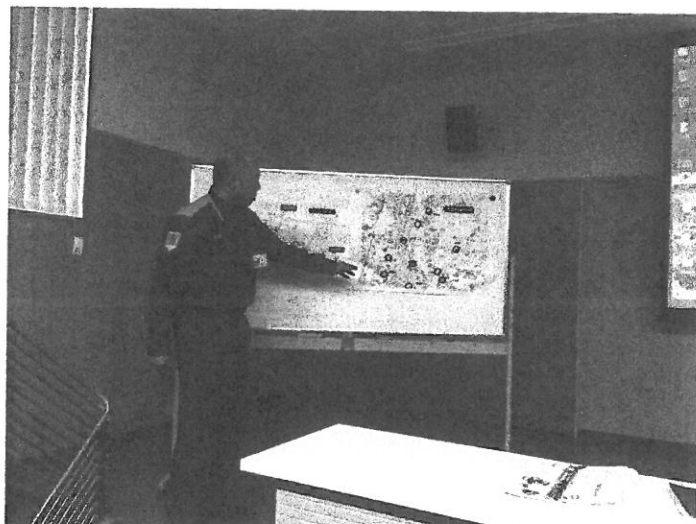


飯坂消防署・全景

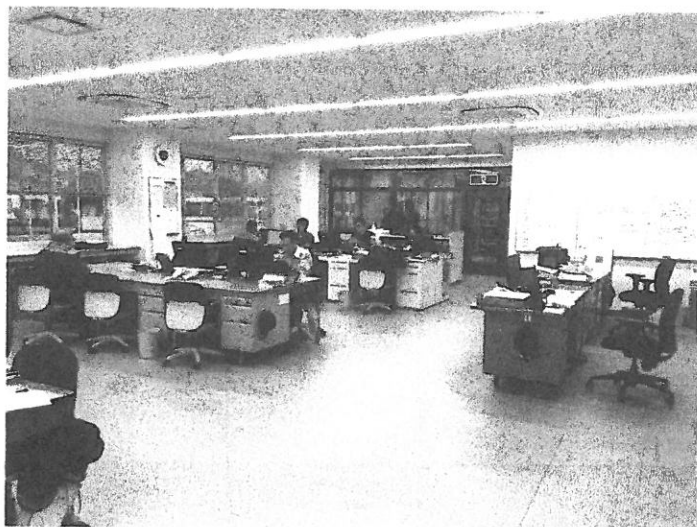




多目的室にて説明



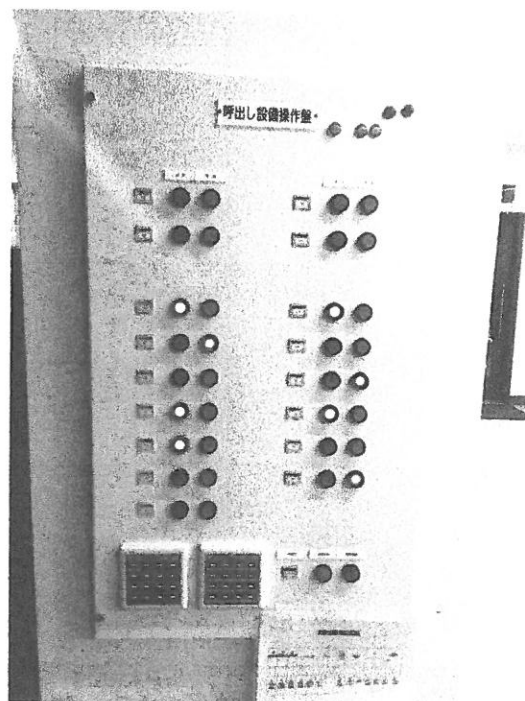
多目的室にて説明



事務室



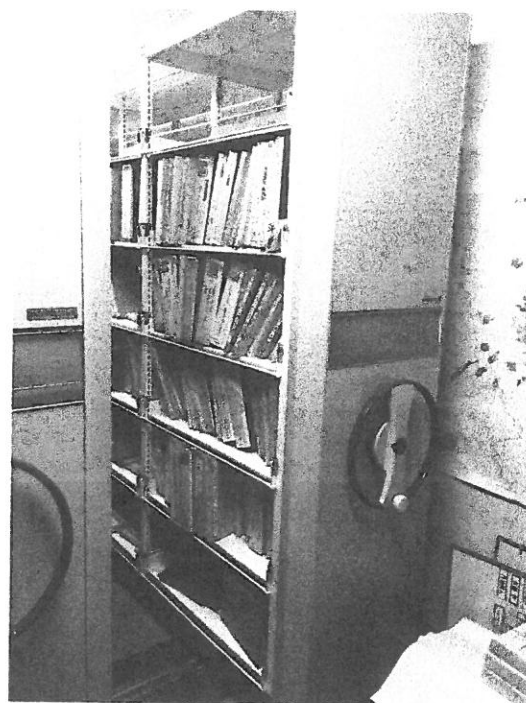
通信コーナー



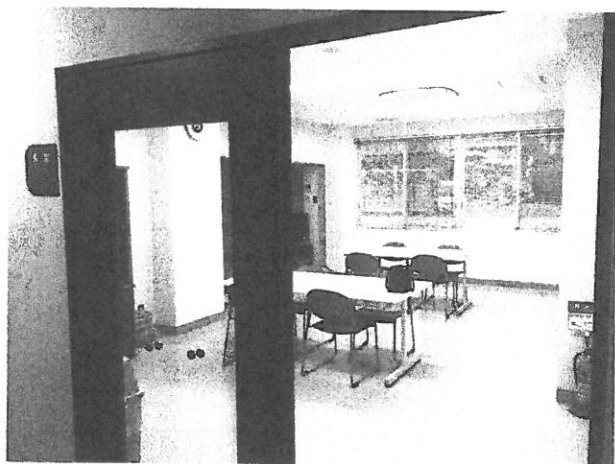
呼び出し設備操作盤



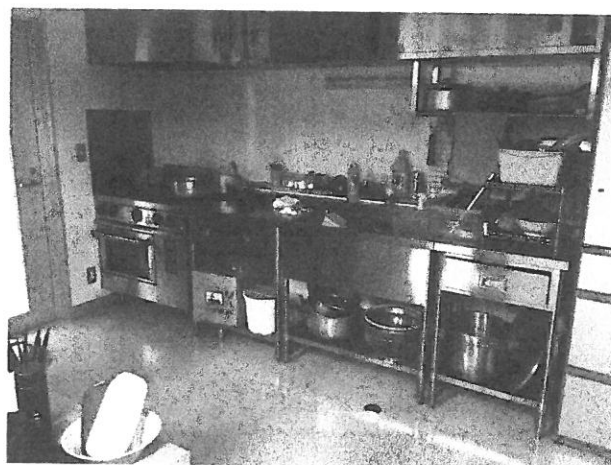
書庫内・可動式書類棚



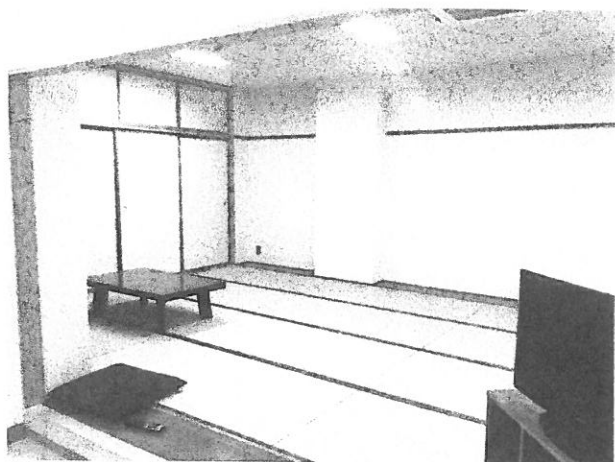
書庫内・可動式書類棚



食堂



食堂内・厨房



食堂内・談話室



廊下にて



防火衣着装室



防火衣着装機



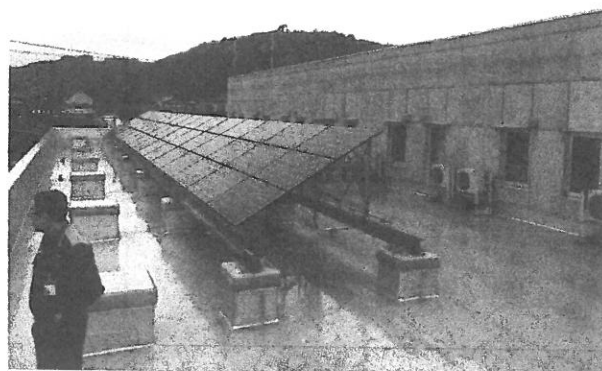
防火衣着装機・回転式



救急資材室



洗濯・洗面室



太陽光発電ソーラーパネル



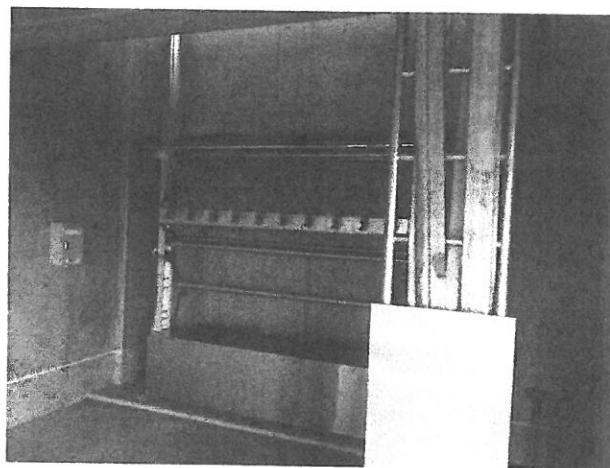
訓練スペース（車庫屋上）



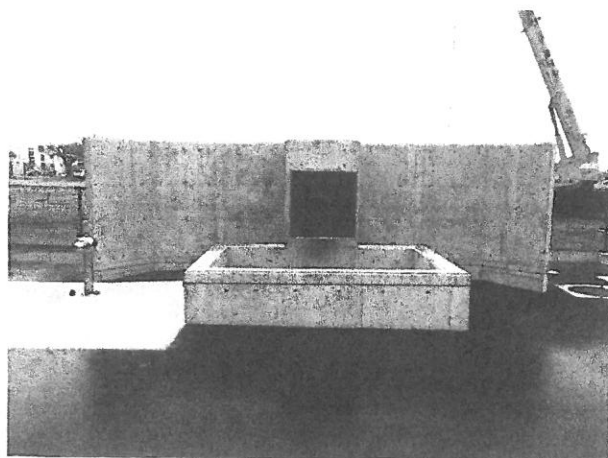
ホース乾燥塔兼訓練塔



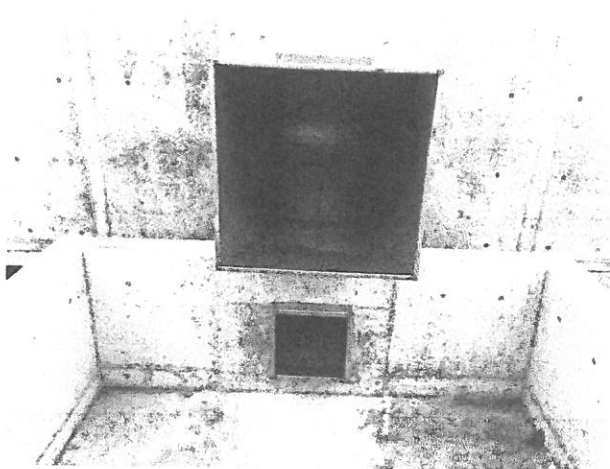
ホース乾燥塔兼訓練塔・側面



ホース乾燥塔兼訓練塔・内部



放水訓練設備



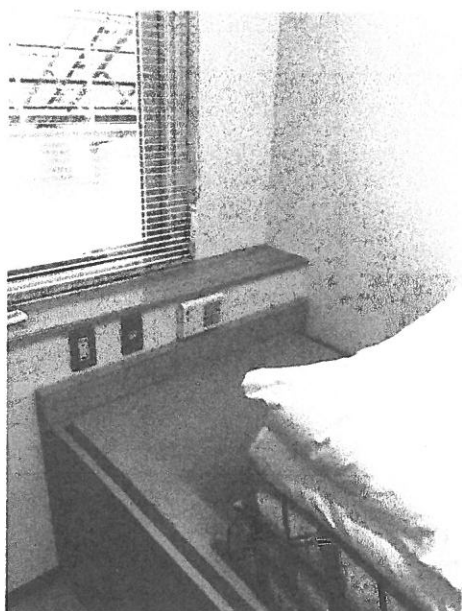
放水訓練設備



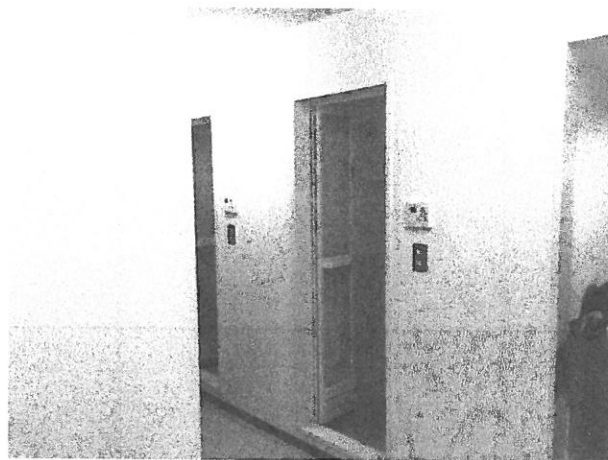
2階廊下



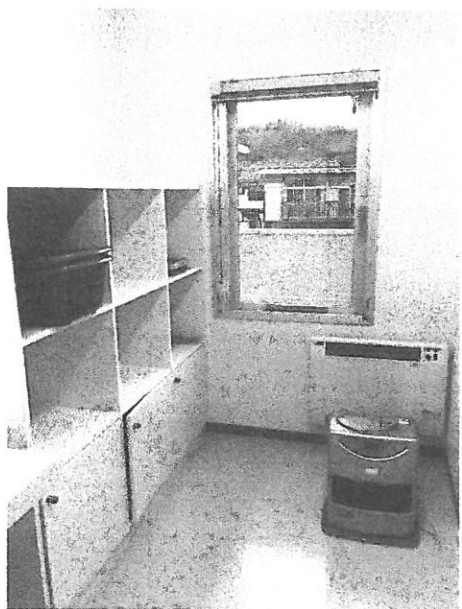
仮眠室



仮眠室内・呼び出し設備



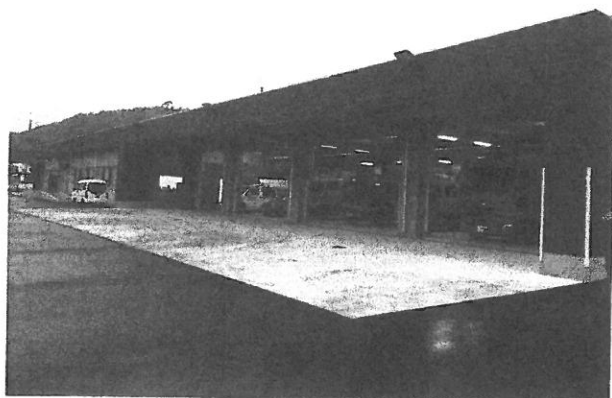
シャワー室



シャワー室



シャワー室



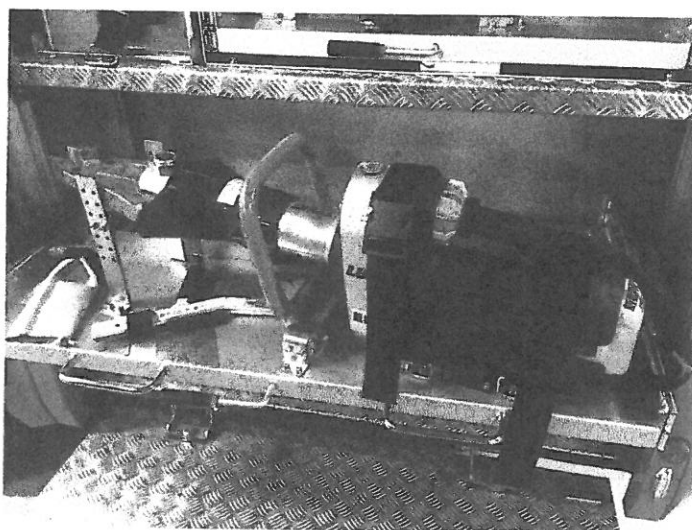
車庫・全景



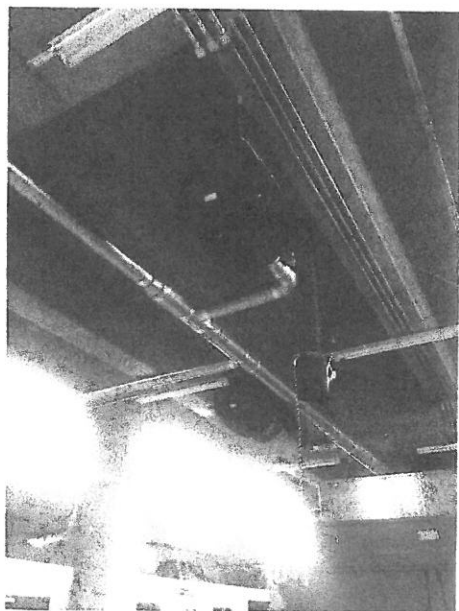
消防車輛



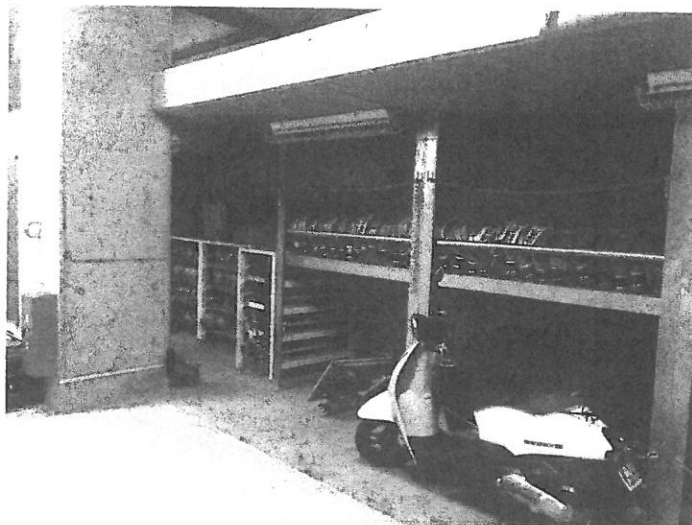
車輛設備



車輛設備



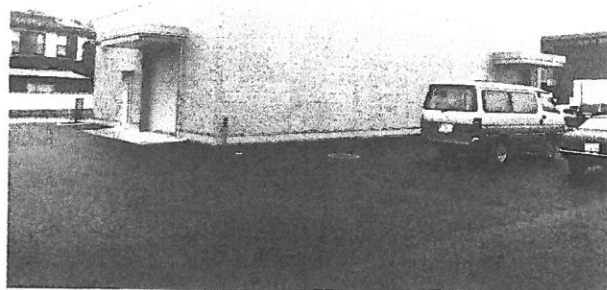
車庫内・排気ガス排煙設備



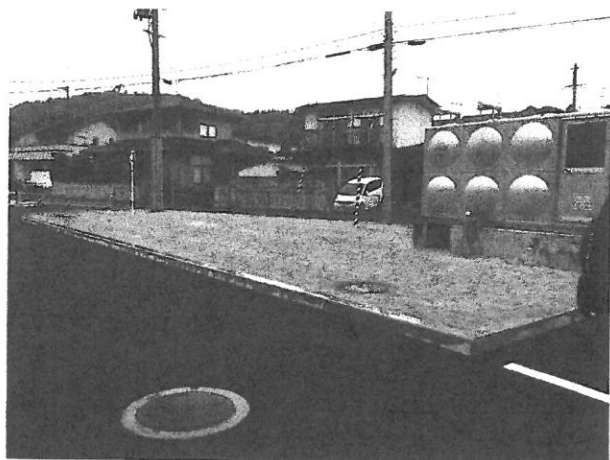
車庫内・倉庫



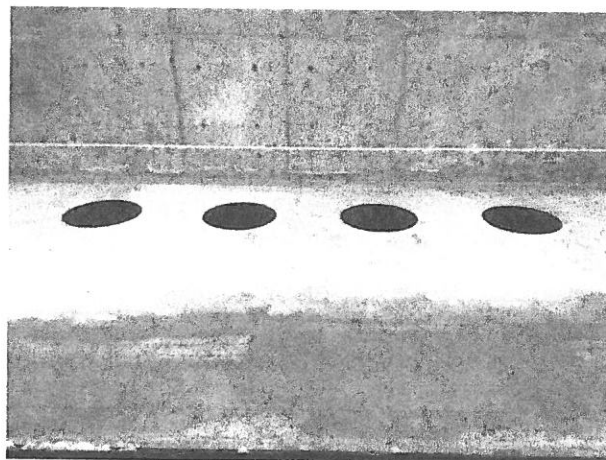
職員用駐車場



防災備蓄倉庫



耐震貯水槽（地下埋設型）



災害時・緊急トイレ

④福島成蹊中学校・高校



福島成蹊高等学校



支出命令書

決裁日 27 年 11 月 30 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局			起票日	平成27年11月30日		整理番号	5479-11	
年 度	平成27年度	会 計	一般会計				予算区分	現年度予算	
款	1	議 会 費				確 認 事 項		確 認	
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額					¥299	検収者 			
控除額							支払方法	通常支払	
債 権 者	登録No. 99999				支払区分		窓口払い		1. 現 金 2. 小 切 手
	住 所				金融機関				
	名 称 立志会代表者 堀口 陽一				支 店				
	職氏名				預金種別				
					口座番号				
					伺 残 額		¥202,473		
摘 要	事務費				支払予定日		平成27年12月11日		
	トンボ 修正テープ (モノCT-YX5) 1個				支払明細 整理番号		001		
					請求書番号				

上記の金額を領収しました。
平成27年12月11日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 立志会代表者 堀口 陽一

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済



2015000547901113

泉大津市



27.11.30

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年11月30日

泉大津市長
伊藤晴彦様
(泉大津市議会議長経由)

会派名
代表者名

立志会
堀口陽一 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	299円		
内 訳	トンボ 修正テープ (モノ CT-YX5) 1個		
支払先	(株) 山崎商店		
予算科目	事務費	交付残額	202,473円
使用者名	立志会		

領収証

毎度ありがとうございます

No.

27年 12月 11 日

五越会 様

金額

¥299-

但 修正テープ代として
上記正に領収いたしました

お買上額

消費税

書籍・事務用品・計量器

株式会社 山崎商店

泉大津市本町1-1

TEL <0725> 21-0005

FAX <0725> 33-9229

ヒサゴ店名入伝票のご用命は………当店へ

支出命令書

決裁日 27 年 11 月 30 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局		起票日	平成27年11月30日		整理番号	5479-12	
年 度	平成27年度	会 計	一般会計				予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認	
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)		
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収		
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載		
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額		
細節	45	政務活動費						
金 額	¥9,238					検収者	印	
控除額						支払方法	通常支払	
債 権 者	登録No. 99999					支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手	
	住 所					金融機関		
	名 称 立志会代表者 堀口 陽一					支 店		
	職氏名					預金種別		
						口座番号		
						伺 残 額	¥193,235	
摘	事務費					支払予定日	平成27年12月11日	
要	エプソン インクカートリッジ (ICBK61) 外					支払明細 整理番号	001	
						請求書番号		

上記の金額を領収しました。
平成27年12月11日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 立志会代表者 堀口 陽一

収入印紙

支出負担行為確認



支 払 済



2015000547901122

泉大津市



27.11.30

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成27年 11月 30日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名
代表者名

立志会
堀口 陽 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	9, 238円		
内 訳	エプソン インクカートリッジ (ICBK61) 2個 インクカートリッジ (IC4CL6165) 1個		
支払先	(株) イケダヤ		
予算科目	事務費	交付残額	1, 92, 235 円
使用者名	立志会		

領収証

Na _____

名 士 会 様

27 年 12 月 15 日

金額

Y	9	2	3	8
---	---	---	---	---

内
消費税等

但

インフカートリッジで
上記正に領収いたしました

上記正に領収いたしました

現金

✓

小切手

株式会社

T595-0063 (東京港区南町9番19号)
TEL(0725)38-1884(+)
FAX(0725)22-2985

 HISAGO #779

係